漁業法(昭和24年法律第267号)第58条において読み替えて準用する同法第42条第1項の規定に基づき、及び同項の規定を実施するため、青森県漁業調整規則(令和2年青森県規則第59号。以下「規則」という。)第4条第1項第8号に掲げる固定式刺し網漁業につき、規則第11条第1項各号に掲げる制限措置の内容及び許可又は起業の認可を申請すべき期間等を次のように定める。

令和7年11月21日

青森県知事 宮下 宗一郎

## 1 許可又は起業の認可をすべき船舶等の数及び船舶の総トン数その他の制限措置

漁業種類	許可又は起業の	船舶の	推進機関の	操業区域	漁業時期	漁業を営む者の資格	許可又は起業の	備考
	認可をすべき	総トン数	馬力数				認可を申請すべき期間	
	船舶等の数							
あんこう固定式刺	9隻	20 トン未満	定めなし	次の点ア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ直線	12月15日から翌	次のいずれにも該当する	令和7年11月21日から	1 許可の有効期間は、令和7年12月15日から令和8
し網漁業				によって囲まれた区域。なお、緯度経度は世界測地系と	年3月31日まで	者とする。	令和7年11月28日まで	年3月31日までとする。
				する。		1 下北郡風間浦村大字		2 規則第14条第1項第4号の対象とする。
				点ア 北緯 41 度 30.99 分、東経 141 度 03.15 分		下風呂に住所を有する		3 次に掲げる内容の条件を付けることがある。
				点イ 北緯 41 度 31.12 分、東経 141 度 03.60 分		者		(1)使用できる刺し網は1ヶ統あたり全長 800 メートル
				点ウ 北緯 41 度 30.52 分、東経 141 度 05.08 分		2 青森県知事の登録を		以内のものとし、敷設できる漁具の数は1隻1ヶ統まで
				点工 北緯 41 度 30.25 分、東経 141 度 05.08 分		受けた漁船の使用者		とする
								(2)漁具の目合は、300 ミリメートル以上とし、重ね網
								を使用してはならない
								(3)漁具の敷設中は、その両端に船名及び許可番号を明
								示した標識を付け、水面1.5メートル以上の高さに掲げ
								なければならない
								(4) 次に掲げる水産動物が採捕されたときは、できる限
								り損傷しないよう速やかに水中に戻さなければならな
								V
								ア さけ・ます類
								イ 海産は乳類
	2隻	20 トン未満	定めなし	次の点ア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ直線	12月15日から翌	次のいずれにも該当する	令和7年11月21日から	1 許可の有効期間は、令和7年12月15日から令和8
				によって囲まれた区域。	年3月31日まで	者とする。	令和7年11月28日まで	年3月31日までとする。
				点ア 基点第 20 号(青森県下北郡風間浦村大字下風呂		1 下北郡風間浦村大字		2 規則第14条第1項第4号の対象とする。
				と同易国間との境の赤石に設置した標柱) から真方位		易国間に住所を有する		3 次に掲げる内容の条件を付けることがある。
				336 度 30 分 4,600 メートルの点		者		(1)使用できる刺し網は1ヶ統あたり全長 800 メートル
				点イ 基点第20号から真方位343度30分5,200メート		2 青森県知事の登録を		以内のものとし、敷設できる漁具の数は1隻1ヶ統まで
				ルの点		受けた漁船の使用者		とする
				   点ウ 基点第 21 号(青森県下北郡風間浦村大字易国間				(2)漁具の目合は、300ミリメートル以上とし、重ね網

			と同蛇浦との境の称和石に設置した標柱)から真方位 30度4,600メートルの点 点工 基点第21号から真方位31度3,800メートルの点				を使用してはならない (3)漁具の敷設中は、その両端に船名及び許可番号を明示した標識を付け、水面1.5メートル以上の高さに掲げなければならない (4)次に掲げる水産動物が採捕されたときは、できる限り損傷しないよう速やかに水中に戻さなければならない ア さけ・ます類
5 隻	20 トン未満 定	<b></b>	次の点ア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ直線	12月15日から翌	次のいずれにも該当する	令和7年11月21日から	イ 海産ほ乳類 1 許可の有効期間は、令和7年12月15日から令和8
5 隻	20 トン未満   定	<b>Eめなし</b>	次の点ア、イ、ワ、エ及びアの各点を順次に結んた直線によって囲まれた区域。 点ア 基点第 21 号 (青森県下北郡風間浦村大字易国間と同蛇浦との境の称和石に設置した標柱) から真方位22 度 30 分 3,800 メートルの点点	12月15日から翌年3月31日まで	次のいすれにも該当する 者とする。 1 下北郡風間浦村大字 蛇浦に住所を有する者 2 青森県知事の登録を 受けた漁船の使用者	令和7年11月21日から令和7年11月28日まで	<ul> <li>1 計可の有効期間は、令和7年12月16日から令和8年3月31日までとする。</li> <li>2 規則第14条第1項第4号の対象とする。</li> <li>3 次に掲げる内容の条件を付けることがある。</li> <li>(1)使用できる刺し網は1ヶ統あたり全長800メートル以内のものとし、敷設できる漁具の数は1隻1ヶ統までとする</li> <li>(2)漁具の目合は、300ミリメートル以上とし、重ね網を使用してはならない</li> <li>(3)漁具の敷設中は、その両端に船名及び許可番号を明示した標識を付け、水面1.5メートル以上の高さに掲げなければならない</li> <li>(4)次に掲げる水産動物が採捕されたときは、できる限り損傷しないよう速やかに水中に戻さなければならない</li> <li>ア さけ・ます類イ海産ほ乳類</li> <li>イ 海産ほ乳類</li> </ul>